

平成25年度
八尾市産業振興会議
～ 資料集 ～

(案)

平成26年3月

八尾市産業振興会議

資料一覧

(ものづくり関連施策)

資料 1	ものづくり集積促進奨励金	1
資料 2	中小企業サポートセンター事業	2
資料 3	「ものづくりのまち・八尾」ブランド化推進事業	3
資料 4	異業種交流グループ等新製品・新技術開発支援事業	4
資料 5	ビジネスマッチング博（産業博）	5

(商業関連施策)

資料 6	商業ネットワーク化支援事業(八尾あきんど On-Do ネット)	6
資料 7	提案公募型八尾市商業まちづくり推進事業	7
資料 8	地域商業活性化事業補助金	8
資料 9	八尾商業まつり・商店街等にぎわい創出事業	9

(その他)

資料 10	産業情報発信事業	11
資料 11	融資制度事業	12
資料 12	意欲ある事業者経営・技術支援補助事業	13
資料 13	製造業実態調査	14
資料 14	産業教育映像DVD活用状況等調査	15

ものづくり集積促進奨励金

1. 事業目的

市内産業集積の維持発展のために、製造業者の市内での工場等の設置に対し奨励措置を講じることにより、本市での工場等の立地を促進し、また工業生産施設が集積する地域での円滑な生産活動を確保することにより、雇用の創出、産業振興及び地域経済の活性化を図ることを目的とする。

2. 対象事業等

[対象者] 製造業を営む者

[対象事業] 延床面積 500 ㎡以上の工場等の建築又は購入

[対象地域] 工業専用地域、工業地域、準工業地域

[対象資産] 工場等を建築又は購入するにあたって投資した土地、建物、償却資産のうち機械装置

[奨励金額] 対象資産にかかる固定資産税、都市計画税の 1/2 以内

[交付期間] 5 年以内

3. 指定事業数

年度	指定件数	備考
平成19年度	13件	うち市外企業6件、市有地購入企業3件
平成20年度	11件	うち市外企業1件
平成21年度	6件	
平成22年度	8件	うち市外企業4件
平成23年度	4件	
平成24年度*	7件	うち市外企業2件
平成25年度*	10件	うち市外企業6件
創設からの累計	59件	

* 平成26年1月末現在

4. 交付件数実績

年度	交付件数	備考
平成20年度	1件	
平成21年度	9件	平成21年度新規交付事業者8件
平成22年度	19件	平成22年度新規交付事業者10件
平成23年度	28件	平成23年度新規交付事業者9件
平成24年度	31件	平成24年度新規交付事業者3件
平成25年度	36件(見込み)	平成25年度新規交付事業者6件(見込み)

* 平成 26 年 1 月末現在

中小企業サポートセンター事業

—事業概要—

中小製造業の研究・技術開発、製品開発、経営革新、人材確保・育成、販路開拓支援などの相談窓口を設置し、大学・公的支援機関への橋渡し、公的支援制度の紹介や企業間連携を図りながら、専門のコーディネータによる相談・アドバイスを行った。また、技術・経営の高度化のためのセミナーの開催や研究会活動、産学官連携事業を行った。

平成 23 年 5 月には、新たな商工振興拠点施設に移転し、八尾市立中小企業サポートセンター条例を施行(平成 23 年 5 月 2 日)。インキュベーション事業を開始した。

1. 相談事業

(1) 専門のコーディネータによる相談・アドバイス

相談総数 1,095 件 (1 月末現在)

(※19 年度:1,296 件、20 年度:1,700 件、21 年度:1,090 件、22 年度:1,032 件、23 年度:914 件、24 年度:1,142 件)

(2) 国・府による支援事業の採択・認定等のサポート

(3) ビジネスマッチング支援

2. セミナー開催事業

7 回開催 79 社 107 名参加 (平成 26 年 1 月末現在)

(1) 新事業展開セミナー 2 回開催 27 社 31 名参加

(2) ものづくり技術セミナー(※) 2 回開催 11 社 11 名参加

※八尾商工会議所・ポリテクセンター関西との共催事業として実施

(3) ものづくりカレッジ 3 回開催 41 社 65 名参加

3. 産学連携・研究会活動事業 その他

1) 研究会活動「八尾バリテク研究会」

加工業のバリの課題解決のための研究会を開催。関西大学との産学連携を軸に展開。

会員企業の工場見学などを実施し、現場で課題解決についての検討を行った。

2) その他の産学官連携事業

市内企業と大学等との連携事業を支援。

3) 人材確保・育成事業

布施工科高校PTA主催による企業見学会支援 など

4. インキュベーション事業

八尾市立中小企業サポートセンター内に、インキュベーション施設を設置(個室:3 室、共同利用室:8 区画)。使用者の募集・決定を行い、使用者に対しては、インキュベーションマネージャーを中心に、創業支援を実施した。

○ 使用者:個室 2 室

共同利用室 2 区画 (平成 26 年 1 月末現在)

「ものづくりのまち・八尾」ブランド化推進事業

I. 企業情報データベース化事業(八尾ものづくりネット)

1. 事業目的 八尾市内企業の詳細なデータを行政情報として保有することで、市内企業の経営課題や経営実態を十分に踏まえた適切な行政施策を展開する。
また、企業情報をインターネットで情報発信を行なうとともに自由に検索できる仕組みづくりを行なうことにより、新製品の開発や取引の拡大など、市域企業の経営に役立てる。
2. 事業概要 平成21年度に、「八尾市企業情報データベース」の再構築を含め、製造業ポータルサイト「八尾ものづくりネット」のリニューアルを実施。
平成 25 年度は、企業魅力発信コンテンツや英語版データベースの充実を図った。
3. 対象事業者 市内製造業の事業所が対象。
4. 事業経過
 - 平成 10 年度 : 対象となる全事業所の調査、システム開発。
 - 平成 11 年度 : 登録事業所のうち、公開情報をホームページで発信を開始。
 - 平成 13 年度 : 異業種交流グループデータベースのネットによる発信を開始。
 - 平成 14 年度 : ものづくり見本市(事業名:高度企業交流システム)の発信。
 - 平成 15 年度 : 掲示板機能追加
 - 平成 16 年度 : 新製品・新技術紹介、空き工場・空き工場用地情報の紹介サイトの項目追加。
八尾の製造業の英語での紹介、ホームページのリニューアル
 - 平成 21 年度 : 緊急雇用創出事業を活用し、「八尾ものづくりネット」を全面リニューアル
(平成 22 年 4 月 1 日～オープン)
 - 平成 22 年度 : 「八尾ものづくりネット」に英語版データベースを構築。
また、新コンテンツ「八尾を拠点に頑張るものづくり企業」を掲載
 - 平成 23 年度 : 新コンテンツ「動画配信機能」の導入、及び、「環境」をキーワードとした企業紹介コンテンツを作成
 - 平成 24 年度 : 「トップシェア製品」等をキーワードとした企業紹介コンテンツを作成
 - 平成 25 年度 : 「トップシェア製品」等をキーワードとした企業紹介コンテンツの拡充
5. 登録事業所数等 (平成 26 年 1 月末現在) 製造業者 954 社
6. アクセス件数 (平成 26 年 1 月末現在) 405,634 件

II. 産業PR事業

八尾商工会議所との共同により、産業PR事業を実施した。

①首都圏等の大型展示商談会への出展

「機械要素技術展」へ商工会議所・市内企業と共同出展し、PR冊子を配布及びアンケートの実施。「メッセナゴヤ」へ商工会議所と共同出展し、PR冊子を配布。

②産業PR冊子作成

最新の統計結果に基づきリバイス。

異業種交流グループ等新製品・新技術開発支援事業

1. 事業目的

異業種グループ等の新技術・新製品の開発に対する助成を通じ、八尾市企業のPRや「ものづくりのまち・八尾」のブランド化推進を図る。

2. 事業概要

「ものづくりのまち・八尾」のブランド化を推進するような新製品や新技術の研究開発を行う事業に要する経費の一部を助成する。

●補助対象

製造業事業者(中小企業)で組織する協同組合、研究会、グループ等でその構成員のうち2分の1以上が八尾市内に主たる事業所または支店等を有すること。

●補助率及び補助金の額

補助対象経費の2分の1以内で、1事業あたり1,000,000円を限度とする。

3. 実績

申請	3件	計	1,000,000円
採択	3件	計	1,000,000円
交付	1件	計	300,000円 (平成26年1月末現在)

ビジネスマッチング博（産業博）

- 名 称** ビジネスチャンス発掘フェア
- 開催趣旨** ビジネスチャンスの発見と獲得、人脈の拡大、異業種交流の推進、販路の拡大、より良い情報の収集
- 会 期** 第一日目 平成 25 年 11 月 27 日(水) 午前 10 時～午後 5 時
第二日目 平成 25 年 11 月 28 日(木) 午前 10 時～午後 4 時
- 会 場** マイドームおおさか 2 階・3 階展示場
大阪府中央区本町橋 2-5
- 主 催** 北河内産フェア運営委員会(北大阪商工会議所・守口門真商工会議所・大東商工会議所・四條畷市商工会・枚方信用金庫)・八尾市産業博開催実行委員会(八尾市・八尾商工会議所・大阪東信用金庫)・柏原市商工会・松原商工会議所・藤井寺市商工会・羽曳野市商工会・大阪狭山市商工会・富田林商工会・河内長野市商工会・和泉商工会議所・京都リサーチパーク(株) (順不同)
- 後 援** 近畿経済産業局・大阪府・大阪府商工会議所連合会・大阪府商工会連合会
- 協 賛** 公益財団法人 日本中小企業福祉事業財団(日本フルハップ)
- 出展企業** 204 社・団体 (うち、八尾分は、73 社・団体)
- 小 間 数** 218 小間 (うち、八尾分は、87 小間)
- 来場者数** 9,438 名
- 引合件数** 11,967 件

商業ネットワーク化支援事業 (八尾あきんど On-Do ネット)

1. 事業目的

商業者と消費者をつなぐ情報基盤を整備することで、市内及び周辺地域からの市民の購買機会や交流機会を促進し、地域商業の活性化と豊かな消費生活をめざす。

2. 事業概要

市内の商業団体及び商業者の登録データを一元管理し、インターネットにより個店情報、商店街・市場情報を発信する。

3. 対象事業所

市内に店舗を有する小売・卸売・飲食・サービス業の事業所のうち、市が対象と認めるもの。

4. 事業経過

年度	事業内容
平成 13 年度	登録に関する意向調査、システム構築など。
平成 14 年度	新規登録及び情報更新等、サイトの管理運営。サポータークラブの設立。 ※7月14日発信開始
平成 15 年度	新規登録及び情報更新等、サイトの管理運営。バーチャルモール、掲示板の設置。サイトの活用促進セミナー、相談会の開催。
平成 16 年度	新規登録及び情報更新等、サイトの管理運営。バーチャルモール、掲示板の発信。
平成 17 年度	企画選定方式による委託業者の選定を実施。サイトの管理運営、トップ・ページのリニューアルを行う。また、オンライン上での新規登録・情報更新の申込みを可能にする。セミナーの開催。
平成 18 年度	管理運営及び新規コンテンツとして、「うまいで！食べてや！！八尾特産物」(農商連携ページ)を設置する。相談会の開催。
平成 19 年度	管理運営及び情報更新の促進(全登録事業所に情報更新を依頼)。サイト上で、消費者向けアンケートを実施する。相談会の開催。
平成 20 年度	サイトの管理運営。新規コンテンツとして「商店街・市場マップ」「マンスリーこれどやっ！」を設置する。ロゴ入りステッカーを制作し、登録事業所に配布する。相談会の開催。
平成 21 年度	新規登録及び情報更新等、サイトの管理運営。トップ・ページ及び個店ページのリニューアルを実施する。
平成 22 年度	新規登録及び情報更新等、サイトの管理運営。トップ・ページに移動したイベントカレンダーの充実を行う。
平成 23 年度	企画提案方式による委託業者の選定を実施。新規登録及び情報更新等、サイトの管理運営。モバイル版の構築。
平成 24 年度	新規登録及び情報更新等、サイトの管理運営。登録店情報の充実。サイトの活用セミナーの開催。
平成 25 年度	新規登録及び情報更新等、サイトの管理運営。登録店情報の充実。

5. 平成 25 年度実績

登録事業所数

1,118 件(平成 26 年 1 月 31 日現在)

アクセス件数

326,229 件(平成 25 年 4 月～平成 26 年 1 月)

提案公募型八尾市商業まちづくり推進事業

1. 事業目的

地域商業をまちづくりに積極的に活用し、その社会的有効性及び存在価値を高めることで、“商業とまちの活性化”を推進する。

2. 事業概要

提案のあった取組みを、地域商業活性化アドバイザー等から成る審査会により選定し、市費による委託事業として実施。当委託事業により、商店街・小売市場等の先進的な取組みを財政面から支援するとともに、地域商業活性化アドバイザーの助言・指導をあわせて行うことで、他団体のモデルとなり得る事業を推進し、“商業とまちの活性化”を図る。

3. 委託先 1件(北本町中央通商店会)

4. 委託内容

北本町中央通商店会 『産学連携事業』

【達成目標】

商店会が事業を通じて地域の人々(地域住民・大阪経済法科大学)に向けて積極的に関わりコミュニケーションを取ることで、地域が抱えている課題の解決を目指すとともに、商店街の魅力、個店の魅力(人・店・商品・サービスなど)の向上、新規顧客の掘り起こし(ファンを増やす)を目指す。

また、継続して活動を行い、周辺地域の未加入店舗に理解してもらうことで、組合加入を促し、組織力の向上を図る。

【取り組み内容】

①地域住民コミュニティ創出事業

・ハロウィンフェスタ、クリスマスイルミネーションといった地域の子ども達を対象としたイベントを開催する。

②商学協同事業

・上記のイベントにおいて、大阪経済法科大学の学生に協力してもらい、イベントでの写真撮影等を行う。

③地域商業魅力発信事業

・ショップカードの作成や、個店や商店会の魅力向上のための勉強会を行う。また、共通の店頭看板を使った情報発信をイベント時に併せて複数回実施する。

地域商業活性化事業補助金

1. 事業目的

商店街や小売市場等が商業活性化を目的とし、地域住民の需要に応じた事業を行う際に、その事業に要した費用の一部を補助することで、商業団体の発展と住民福祉の向上に寄与する。

2. 事業概要

八尾市地域商業活性化アドバイザー等から成る八尾市地域商業活性化事業補助金審査会を開催し、その結果に基づき、商業団体が行うソフト事業について、市よりその経費の2分の1もしくは3分の1を補助する(補助上限額:1団体あたり年間50万円)。また商業団体が作成した商業活性化ビジョン・プラン書(市所定様式)が認められた場合は、商業活性化ビジョン・プラン書に記載されているソフト事業についてはその経費の3分の2を補助する(補助上限額:1団体あたり年間100万円)。

3. 平成25年度実績(10件)

	事業実施団体	事業名 及び 事業内容
1	JR 八尾駅前商店会	JR 八尾駅の橋上駅舎オープンに合わせ、まちと商店会の活性化を目的として抽選会等を実施した。
2	新栄商店会	地域住民と子供会との新米商店会、もちつき大会
3	高安駅西整備振興会	ふれあいまつり 高井公園
4		高安駅前、防災・防犯キャンペーンとクリスマスイルミネーション
5	ペントモール八尾協同組合	商業活性化事業 夏祭りちびっこ縁日
6	八尾市商業協同組合	ちびっ子カーニバル
7		お遠夜市イベント
8	山本南商店街振興組合	夏まつり夜店
9		朝市
10	竜華市場商業協同組合	「ラクラク配達隊」という宅配・配達事業

八尾商業まつり・商店街等にぎわい創出事業

(八尾商工会議所との共同事業)

◆八尾商業まつり

1. 事業概要

商店街、小売市場等の商店や単独店等の参加を募り、八尾市、八尾商工会議所と参加店が協力し、一定期間内に参加店で買物をした場合、購入金額に応じて、抽選券(スクラッチカード)を進呈。当選賞品は、参加店で利用できる金券(10,000円分、5,000円分、1,000円分、500円分、100円分)及び3,000フレ引換券。

また、平成25年7月13日(土)～15日(月)に市内商店街・小売市場等で「八尾商業まつりオープニングイベント」を実施。

2. 実施期間 平成25年7月13日(土)～平成25年7月31日(水)

3. 参加店舗数 809店舗

4. 抽選券発行枚数 437,100枚(スクラッチ方式)

◆商店街等にぎわい創出事業

◇目的 八尾市・八尾商工会議所・商業団体(商店会連合会、小売市場連合会)が一体となって、集団での共同経済事業、集積地での地域貢献活動を実施し、商業者による地域への還元と貢献を促進し、商業集積地ににぎわいをもたらす。

◇経過 以前は、職業体験情報誌や商業情報誌の発行事業を行っていたが、平成21年度より「商店街等にぎわい創出事業」(但し、21年度は商店街等活性化事業)として連合会組織での共同チラシの作成(情報発信)や地域貢献色の強い事業を負担金事業にて実施。

第6回八尾あきんどまつり【八尾市商店会連合会】

1. 事業概要 下記の3事業を「第6回八尾あきんどまつり」として実施。

①共同チラシの製作 <情報発信>

八尾市商店会連合会共同で、各団体のPRチラシ(B3版、両面、4色刷り、新聞折込み)を作成。

②町会加入促進にかかる啓発活動の実施 <地域への貢献>

八尾市市民ふれあい課の協力で、町会加入促進のための啓発チラシの配布及びポスターの掲示を通じて、啓発活動を行った。

③連合会組織による販促事業 <組織力の強化、地域への還元>

エコバッグ持参で1回抽選ができる抽選会を行った。当選賞品は各商店街で使用できる500円の金券。

2. 実施日 平成25年11月28日(木)

第3回市場まつり【八尾小売市場連合会】

1. 事業概要 下記の2事業を「第3回市場まつり」として実施。

①街頭犯罪防止にかかる啓発活動の実施 <地域への貢献>

八尾市地域安全課の協力で、街頭犯罪防止のための啓発用ポケットティッシュの配布を通じて、啓発活動を行った。

②観劇チケットや、金券等が当たるスクラッチ方式抽選会の実施<共同経済事業>

購入金額1,000円につき、スクラッチ抽選券を1枚進呈。

スクラッチ印刷枚数:25,000枚。当選賞品は、特賞:観劇チケット、A賞:1,000円金券、B賞:100円金券(金券は、八尾小売市場連合会加盟店で利用できる)。

2. 実施期間 平成25年12月5日(木)~31日(火)

産業情報発信事業

1. 事業目的

商工会議所との合築施設において展開される融資制度や補助制度、相談窓口といった各種支援施策情報等について、市内事業者へ広く情報発信を行うとともに産業振興に対する市民理解の促進を図る。

2. 事業概要

平成23年度に構築したウェブサイト「やお産業情報ポータル」の運用により融資制度や補助制度、相談窓口といった各種支援施策情報等を市内事業者に発信する。また、電子媒体以外の市内事業者向け情報発信として平成24年度から新たに「やお産業情報なび」を発行している。また、産業振興に対する市民理解の促進を図るため、市政だより等を活用した産業情報の発信を行う。

3. 事業実績

○やお産業情報ポータル

市内事業者に産業支援施策等について分かりやすく情報発信を行うことを目的としたポータルサイト。

アクセス件数 33,304 件(平成 25 年 4 月～平成 26 年 1 月)

○やお産業なび

電子媒体だけでは十分に周知できない部分を補うため、平成 24 年度から産業情報誌「やお産業なび」を作成し、中小企業サポートセンター、八尾商工会議所などの支援機関や金融機関等を通じ、配付を行うことで産業支援施策等の周知を図る。発行部数:5,000部(当初配布予定)

○市政だよりへの「八尾産(もん)大好きだもん」の掲載

産業に対する市民理解を促進するため、市政だよりに地域経済振興に大きな功績のあった団体や個人を顕彰する「八尾市中小企業地域経済振興功績者顕彰」を受賞した市内の事業所等を紹介する特集記事を掲載した。(平成 25 年 7 月号、10 月号、平成 26 年 2 月号)

融資制度事業

1. 事業目的

本市産業の振興発展を期し、市内中小企業者の円滑な資金調達を確保し、その育成を図る。

2. 事業概要

市内で事業を営む中小企業者に対し、その事業に必要な資金を借り入れできるよう、大阪府中小企業信用保証協会の保証を付してあつせんするとともに、各種融資制度の活用についての相談業務を行う。また、市融資制度利用者に対して、信用保証料の助成を行う。

事業融資制度

- 大阪府制度融資(大阪府中小企業向け融資制度)
 - ・開業サポート資金
 - ・経営安定サポート資金
 - ・八尾市小規模企業融資(小規模企業サポート資金(市町村連携型))

3. 八尾市小規模企業融資実績

平成21年度	113件	420,250千円
平成22年度	87件	303,710千円
平成23年度	89件	308,280千円
平成24年度	95件	353,570千円
平成25年度	66件	244,613千円(平成25年12月末)

4. 信用保証料補給金実績

平成21年度	110件	10,285,390円
平成22年度	80件	6,181,950円
平成23年度	85件	7,016,050円
平成24年度	88件	7,656,810円
平成25年度	58件	5,279,460円(平成26年2月末)

意欲ある事業者経営・技術支援補助事業

1. 事業目的

市内の中小企業者の新製品・技術開発や新分野進出等経営・技術革新を支援し、事業者の競争力を高めて市内中小企業者の技術・経営の高度化を図る。

2. 事業概要

市内に事業所を有し、1年以上、同一事業をおこなう中小企業者及び中小企業交流団体が、経営・技術革新のために行った補助対象と認められるものに要した費用(消費税及び他制度からの補助金を除く)について、1/2 以内で助成する。なお、上限は同一年度内、1事業所または1交流団体 15 万円。ただし、環境貢献に関する費用については別枠で上限 10 万円。

3. 補助対象経費

新製品・技術の開発、製品・技術の向上、経営改善等のために、大学、公的機関等が実施する下記の(1)～(5)に要した事業経費。

(1) 製品開発

- ①貸出機械・器具を利用した使用料。
- ②専門機関に委託・依頼した場合の製品試験・調査研究・分析委託料。

(2) 販路開拓

- ①クリエイション・コア東大阪の常設展示場の展示費用(補助対象期間3年)
- ②展示会への出展参加費用。

(3) 高付加価値

初めて行う特許出願(特許権・実用新案権)にかかる費用(出願料・審査請求料・弁理士依頼料)

(4) 人材育成

新たな事業展開や新たな技能・知識の向上につながる研修・講習会の受講料。

(5) 環境貢献

KES, EA21 等の中小企業向け簡易版環境マネジメントシステム認証取得の初回審査登録料。

4. 実績

平成21年度	39件	2,632,000円
平成22年度	56件	2,485,000円
平成23年度	61件	3,212,000円
平成24年度	33件	2,259,000円
平成25年度	12件	785,000円(平成26年1月末)

製造業実態調査

1. 目的

市内製造業の実態を把握し、今後の産業施策を検討するための基礎資料とすることを目的とする。

2. 調査手法

平成21年経済センサスの「製造業」事業所データと住宅地図を基に、調査員が事業所訪問を行い、製造業の事業所であるかどうかを確認、製造業であれば調査主旨の説明の後に調査票を渡し、調査協力を依頼。後日、回収に伺う訪問留置調査。

3. 調査項目

- (1) 事業所の概要について
- (2) 生産概況について
- (3) 経営状況及び経営戦略について
- (4) 企業間のネットワーク等について
- (5) 産学連携について
- (6) 支援施策の利用について

※ 調査結果については、集計結果について現在取りまとめを行っております。

産業教育映像 DVD 活用状況等調査

1. 目的

平成 23 年度に制作し、平成 24 年 5 月に各小・中学校に配布を行った産業教育映像DVD「びっくりものづくり～八尾の工場大冒険～」の授業等での活用状況や産業教育に係る学校現場でのニーズ把握を行い、今後の活用促進などの取り組みにつなげる。

2. 調査項目

- ・DVDの授業等での活用状況について
- ・工場見学等の実施状況について
- ・今後の産業教育の教材のニーズについて

※ 平成26年2月に各学校への依頼を行っており、現在取りまとめ集計を行っております。